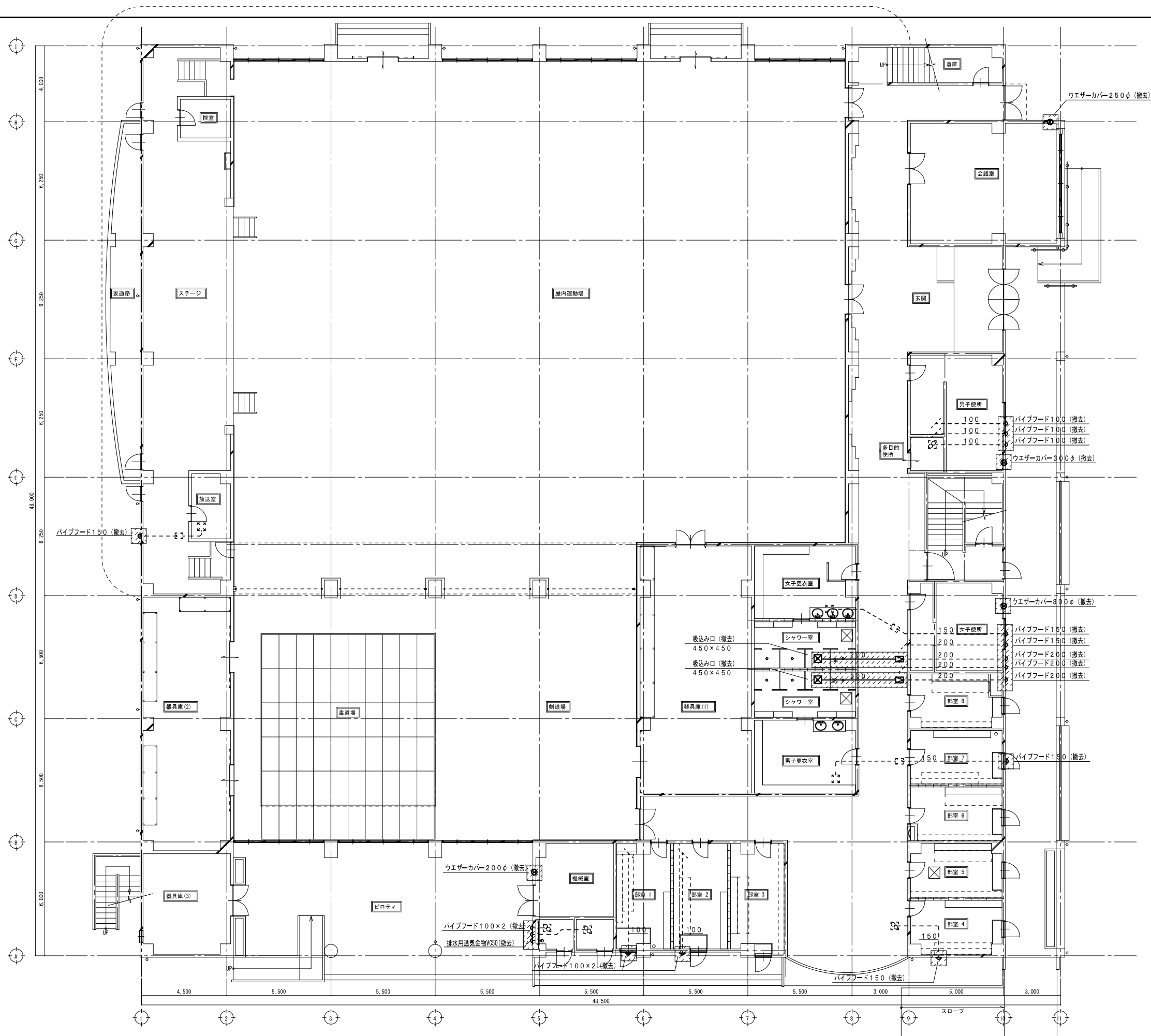
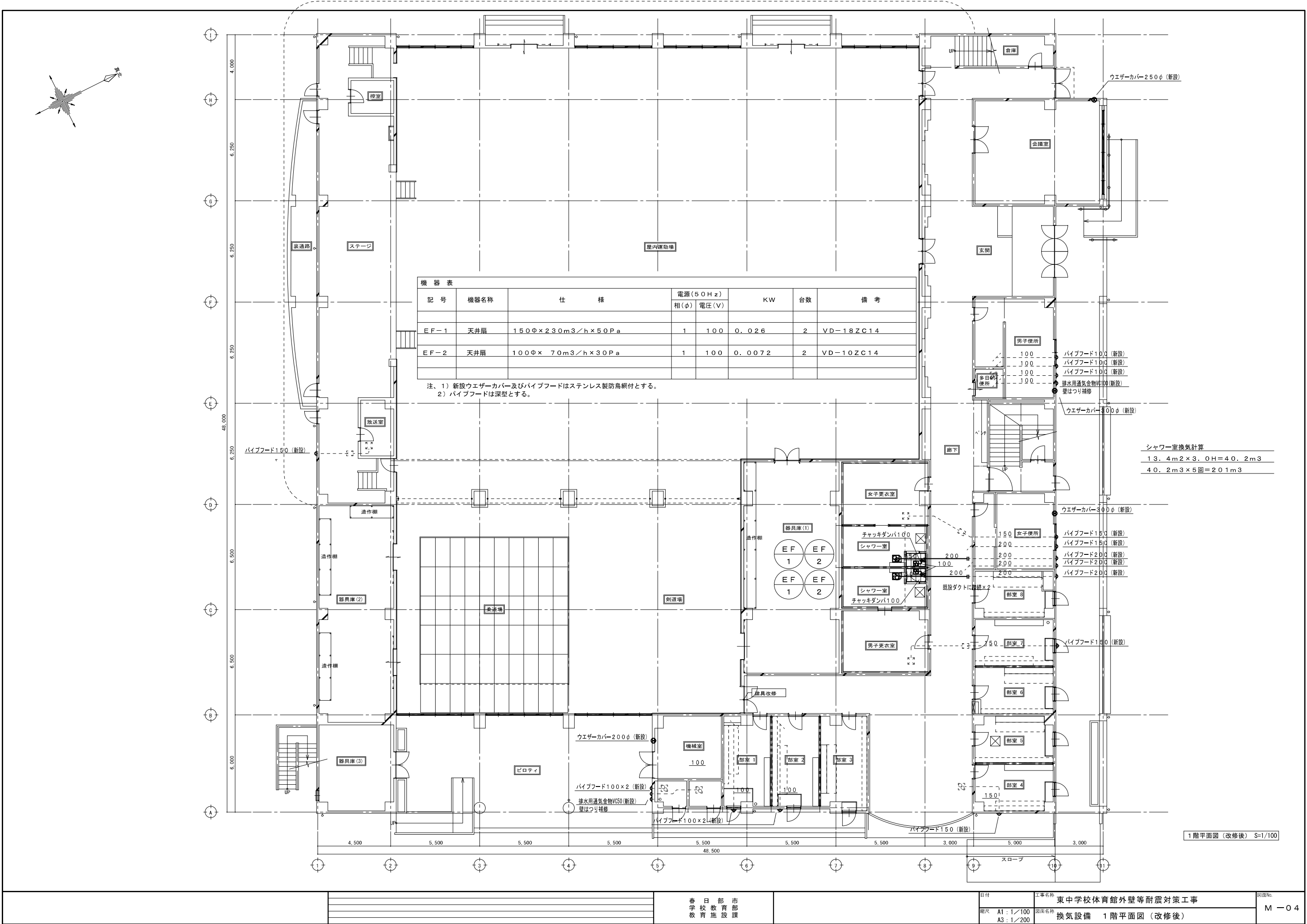


13	そ の 他	(1) 図面上の縮尺は、J I S A1版とした縮尺とする。 (2) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 (3) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 (4) F F式温風暖房機の撤去・再取付、新規設置について F F式温風暖房機の一時的取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の登録を受けたもの（一財）日本石油燃焼機器保守協会）が行い、記録を整備すること。なお、動作確認は、一時的取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後に行うこと。	18 空気熱源ヒートポンプ空調機	標準仕様書によるほか下記による。 (1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 (2) 冷媒 H F C（ R 4 1 0 A、R 3 2又はR 4 0 7 C） (注1) R 4 1 0 Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2) R 3 2を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆銅管は難燃性のものを使用すること。 (3) 埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。	12 擬音装置	・女子用トイレブースに設置する。（※本工事 ・別途工事） ・男子用トイレブースに設置する。（※本工事 ・別途工事） ・バリアフリートイレブースに設置する。（※本工事 ・別途工事） 衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	2 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。																																																																	
○ 空気調和設備	1 設計温湿度	<table><tr><td></td><td colspan="2">外 気</td><td colspan="2">一 般 系 統</td><td colspan="2">屋 内</td><td></td></tr><tr><td></td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td><td></td></tr><tr><td>夏 期</td><td>37.1℃</td><td>47.1%</td><td>28℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>0.5℃</td><td>49.4%</td><td>20℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table> ※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。		外 気		一 般 系 統		屋 内				温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)		夏 期	37.1℃	47.1%	28℃	%	℃	℃	%	冬 期	0.5℃	49.4%	20℃	%	℃	℃	%	● 換気設備	1 長方形ダクト	※低圧ダクト（亜鉛鉄板製） 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛鉄板製） ・高圧2ダクト（亜鉛鉄板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分 ※B区分） ・塩ビ製ダクト（・A区分 ※B区分）	2 円形ダクト	※スパイラルダクト（※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製） ・硬質塩化ビニル管（V U） ・耐火二層換気管（大目認定品） ※フレキシブルダクト（・保温付 ・保温無） (注)1 使用区分は図示による。	● 給水設備	1 配管材料	配管材料は 下記 ・ 図面指示（図面指示が不足する箇所は下記） による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）</td><td>※SUS ・SGP-PD ・ポリブテン管</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管</td><td>※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP-PD</td></tr><tr><td>地中埋設部（水道直結部分）</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・</td></tr><tr><td>地中埋設部（一般部分）</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・</td></tr><tr><td>市営住宅 住戸内 便所天井内、PS内（注5） 便所天井内</td><td>※ポリブテン管（さや管ヘッダー工法） ※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）</td></tr><tr><td>便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分</td><td>※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管</td></tr><tr><td>床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）</td><td>※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管</td></tr><tr><td>湿潤シンダー内配管</td><td>※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP-PD</td></tr><tr><td>地中埋設部（一般部分）</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内（注5） 便所天井内</td><td>※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）</td></tr><tr><td>便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分</td><td>※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管</td></tr></table> (注)1. SUSとは、JIS G 3448 またはJWMA G 115 に規定するステンレス鋼管とし、継手は一般部（・圧縮 ・ガブア） ※拡張 便所・廊下流し通り露出配管（※拡張）とする。 2. ステンレス管に取付ける弁は、JV8-IIによる。 3. 飲料水以外の給水管は、系統別に管外部に配管識別テープを巻く。また、誤接続がないことを確認するため衛生器具の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験を行う。 4. 建物導入部において、ポリエチレン管と異種管を接合する場合は、接合部が容易に点検できるように点検用樹を設ける。 5. 口径25Aにて大便器等に接続する場合は、施工状況に応じて高密度ポリエチレン管の使用も可とする。 6. 高密度ポリエチレン管とは、主材料に高密度ポリエチレン樹脂（PE100）を採用し、管と継手を電気溶着にて接合するものをいう。 7. 地中埋設部（水道直結部分）は水道事業者の指示による。	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）	※SUS ・SGP-PD ・ポリブテン管	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD	地中埋設部（水道直結部分）	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・	地中埋設部（一般部分）	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・	市営住宅 住戸内 便所天井内、PS内（注5） 便所天井内	※ポリブテン管（さや管ヘッダー工法） ※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）	便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分	※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管	床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管	湿潤シンダー内配管	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD	地中埋設部（一般部分）	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・	便所天井内、PS内（注5） 便所天井内	※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）	便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分	※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管	● 消火設備	1 配管材料	屋内消火栓用 一般配管※SGP（白） ・STPG370（白）Sch40 地中埋設※SGP-VS ・HIVP 高密度ポリエチレン管（消火用） 消火用 一般配管※SGP（白） ・STPG370（白）Sch40 地中埋設※SGP-VS ・HIVP 高密度ポリエチレン管（消火用） 不活性ガス消火用 ※STPG370（白）Sch40 ・STPG370（白）Sch80
		外 気		一 般 系 統		屋 内																																																																			
		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																																		
	夏 期	37.1℃	47.1%	28℃	%	℃	℃	%																																																																	
	冬 期	0.5℃	49.4%	20℃	%	℃	℃	%																																																																	
	施 工 箇 所	管 種 別																																																																							
	床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）	※SUS ・SGP-PD ・ポリブテン管																																																																							
	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンダー内配管	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																							
	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD																																																																							
	地中埋設部（水道直結部分）	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・																																																																							
地中埋設部（一般部分）	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・																																																																								
市営住宅 住戸内 便所天井内、PS内（注5） 便所天井内	※ポリブテン管（さや管ヘッダー工法） ※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）																																																																								
便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分	※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																								
床下、暗渠内（ビット内、共同溝を含む。）	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																								
湿潤シンダー内配管	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																								
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD																																																																								
地中埋設部（一般部分）	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管（PE） ・																																																																								
便所天井内、PS内（注5） 便所天井内	※高密度ポリエチレン管（32A以上） ※ポリブテン管（10mm保温付）																																																																								
便所空腔壁内又は衛生器具等接続管 その他の部分	※ポリブテン管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																								
2 総合試運転調整	※本工事 ・別途 風量調整 ※する ・しない 水量調整 ・する ※しない 騒音の測定 ・する ※しない 室内外空気の温湿度の測定 ※する ・しない 室内気流及びじんあいの測定 ・する ※しない 初期運転状態の記録 ※する ・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ・する ※しない	3 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト	4 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	5 ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式（※遠隔 ・ ） 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式（※遠隔 ・ ）	6 多湿箇所の排気ダクト	(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管（V U）（防火区画貫通箇所は換気用耐火二層管又は耐火VVP）を使用できる。 ※浴室（シャワー室、脱衣室を含む） (2) 水抜き管は（※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ・ ）の排気ダクトには設ける 下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の隠ぺい部ダクト 仕様はN・（口）・XIとする 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。 ※（※厨房 ・ 湯沸室 ・ ）用の通煙ぺい部ダクト（仕様はh・（イ）・Ⅹとし範囲は図示による）	● 厨房設備	1 配管材料	都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 液化石油ガス 一般配管 ※ 合成樹脂被覆銅管 ・SGP（白） 地中埋設 ※PE管																																																													
3 煙 道	(1) 鉄板厚 ※3.2mm ・4.5mm) (2) ばい煙濃度計 ※設ける ・設けない (3) ばいじん量測定口 ※設ける（測定口は80φとする） ・設けない	4 煙 突	※別途 ・本工事	5 長方形ダクト	※低圧ダクト（亜鉛鉄板製） 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛鉄板製） ・高圧2ダクト（亜鉛鉄板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分 ※B区分） ・塩ビ製ダクト（・A区分 ※B区分）	6 円形ダクト	※スパイラルダクト（※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製） ・硬質塩化ビニル管（V U） ・換気用耐火二層管（大目認定品） ※フレキシブルダクト（・保温付 ・保温無） (注)1 使用区分は図示による。	7 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機出口チャンパーの分岐ダクト	● ガス設備	1 配管材料	都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 液化石油ガス 一般配管 ※ 合成樹脂被覆銅管 ・SGP（白） 地中埋設 ※PE管																																																													
4 煙 突	※別途 ・本工事	5 長方形ダクト	※低圧ダクト（亜鉛鉄板製） 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト（亜鉛鉄板製） ・高圧2ダクト（亜鉛鉄板製） ・ステンレス製ダクト（・A区分 ※B区分） ・塩ビ製ダクト（・A区分 ※B区分）	6 円形ダクト	※スパイラルダクト（※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製） ・硬質塩化ビニル管（V U） ・換気用耐火二層管（大目認定品） ※フレキシブルダクト（・保温付 ・保温無） (注)1 使用区分は図示による。	7 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機出口チャンパーの分岐ダクト	8 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) ダクト接続時の空気調和等に取り付けするサプライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	● 厨房設備	1 配管材料	都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 液化石油ガス 一般配管 ※ 合成樹脂被覆銅管 ・SGP（白） 地中埋設 ※PE管																																																													
9 吹出口及び吸込口ボックス	※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製	10 ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式（※遠隔 ・ ） 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式（※遠隔 ・ ）	11 配管材料	(1) 冷水水管 ※配管用炭素鋼管（白） ・ (2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼管（白） ・ (3) ブライン管 ※配管用炭素鋼管（黒） ・ (4) 冷媒管 ※断熱材被覆銅管 (保温厚mm) ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上） (5) ドレン管（屋外） ※配管用炭素鋼管（白） ・硬質塩化ビニル管VP ドレン管（屋内） ※保温機能付空調用ドレン管（IDPAC' len'a' 4' 相当品） ・耐火二層管VP（FDPS-1） ・配管用炭素鋼管（白） ・硬質塩化ビニル管VP (消防協議事項： ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。 (6) 油管 ※配管用炭素鋼管（黒） ・ (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼管（黒） ・ 還 管 ※圧力配管用炭素鋼管（黒）Sch40 ・ステンレス鋼管 (8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※配管用炭素鋼管（白） ・	○ 排煙設備	1 ダクト	※亜鉛鉄板 ・	2 排煙口の形式	※天井取付（・スリット形 ※スイング形） ・壁取付（・スリット形 ・スイング形）	3 排煙口手動開放装置	開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式（遠隔操作 ・不要 ・要）	4 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。	○ 自動制御	1 中央監視制御装置	・有り ※無し	2 構成・機能	図示による	3 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。																																																				
12 弁 類	規格はJ I S又はJ Vとし、指定なきものは5 K、それ以外は図示及び共通仕様書による。 また、銅管用伸縮管継手の種類は図示による。	13 温 度 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷水水管（出入口共）、冷却水管（出入口共） ※空気調和機の冷水水管（出入口共） ※ダクト接続形空気調和機のサプライチャンパー、レタンダクト、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー ※冷水管ヘッダー（注）及び各選り管 ※熱交換器の温水管（出入口） ・	● 衛生器具設備	③ 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。	4 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電	5 暖房便座	(1) JIS A 4422（温水洗浄便座）とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※暖間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電	6 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	器具表又は下記の場合を除き、※節水Ⅰ型・節水Ⅱ型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式（※センサー式・タッチスイッチ式） ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧形とする。	7 大便器耐水カバー	※設ける（ビット内は除く） ・設けない	8 掃除流し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。	9 排水器具用J'継手	※使用できる ・使用できない	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。	11 水せつけん入れ	せつけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗いに設ける。																																																			
14 圧 力 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷水水管（出入口共）、冷却水管（出入口共） ※空気調和機の冷水水管（出入口共） ※冷水管ヘッダー（注）及び各選り管 ※熱交換器の温水管（出入口） ・	15 瞬間流量計	瞬間流量計はビット管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は（※1個 ・ 個）付属とする。 ・熱源機器の冷水水管、冷却水管の出入口どちらかに（※固定形 ・着脱形）を設ける。 ・空気調和機の冷水水管の出入口どちらかに（※固定形 ・着脱形）を設ける。	● 衛生器具設備	③ 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。	4 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電	5 暖房便座	(1) JIS A 4422（温水洗浄便座）とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※暖間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電	6 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	器具表又は下記の場合を除き、※節水Ⅰ型・節水Ⅱ型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式（※センサー式・タッチスイッチ式） ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧形とする。	7 大便器耐水カバー	※設ける（ビット内は除く） ・設けない	8 掃除流し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。	9 排水器具用J'継手	※使用できる ・使用できない	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。	11 水せつけん入れ	せつけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗いに設ける。																																																			
16 油面制御装置	※注又は選どちらかの冷水管ヘッダーの各接続管へ（※固定形 ・着脱形）を設ける。 制御盤には（※給油ポンプ制御 ※減減油警報 ・遠隔警報 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御 ）の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。	17 冷却塔	※直交流式 ・向流型 ※レジオネラ属菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に消漏用の水栓を分岐して設ける。	● 衛生器具設備	③ 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。	4 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電	5 暖房便座	(1) JIS A 4422（温水洗浄便座）とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※暖間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電	6 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	器具表又は下記の場合を除き、※節水Ⅰ型・節水Ⅱ型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式（※センサー式・タッチスイッチ式） ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧形とする。	7 大便器耐水カバー	※設ける（ビット内は除く） ・設けない	8 掃除流し	※共栓なしとする。 ・共栓付とする。	9 排水器具用J'継手	※使用できる ・使用できない	10 標 記 板	大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。	11 水せつけん入れ	せつけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗いに設ける。																																																			
					春日部市 学校教育 部 教育施設課											日付 2024.7.1 工事名称 東中学校体育館外壁等耐震対策工事 図面名称 機械設備工事 特記仕様書（2） 図面No. M-02																																																									



1 階平面図 (改修前) S=1/100

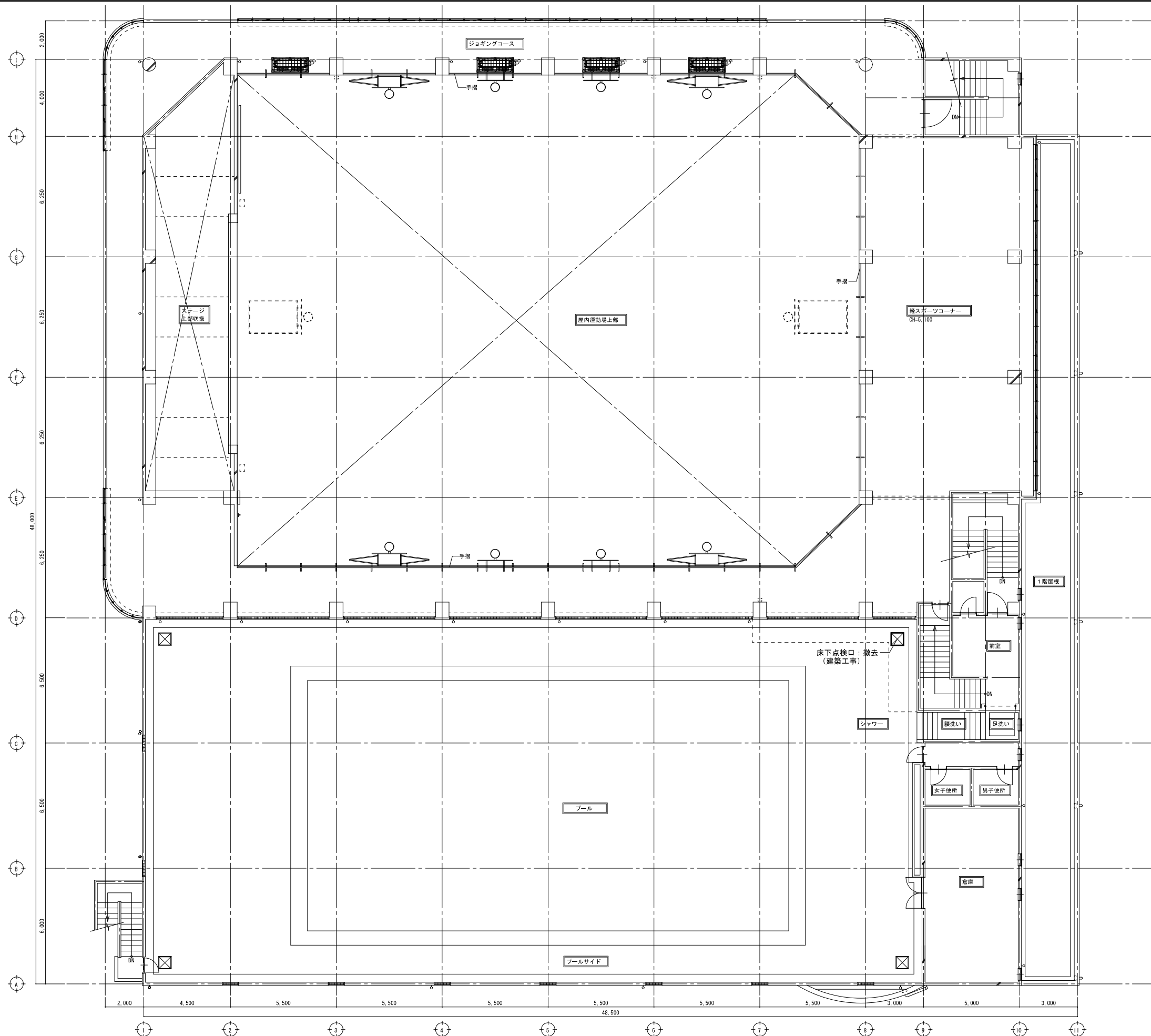
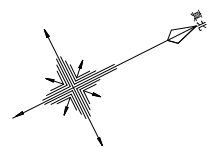


機 器 表						
記 号	機器名称	仕 様	電源 (50Hz)		KW	台数
			相 (φ)	電圧 (V)		
EF-1	天井扇	150Φ×230m3/h×50Pa	1	100	0.026	2
EF-2	天井扇	100Φ×70m3/h×30Pa	1	100	0.0072	2

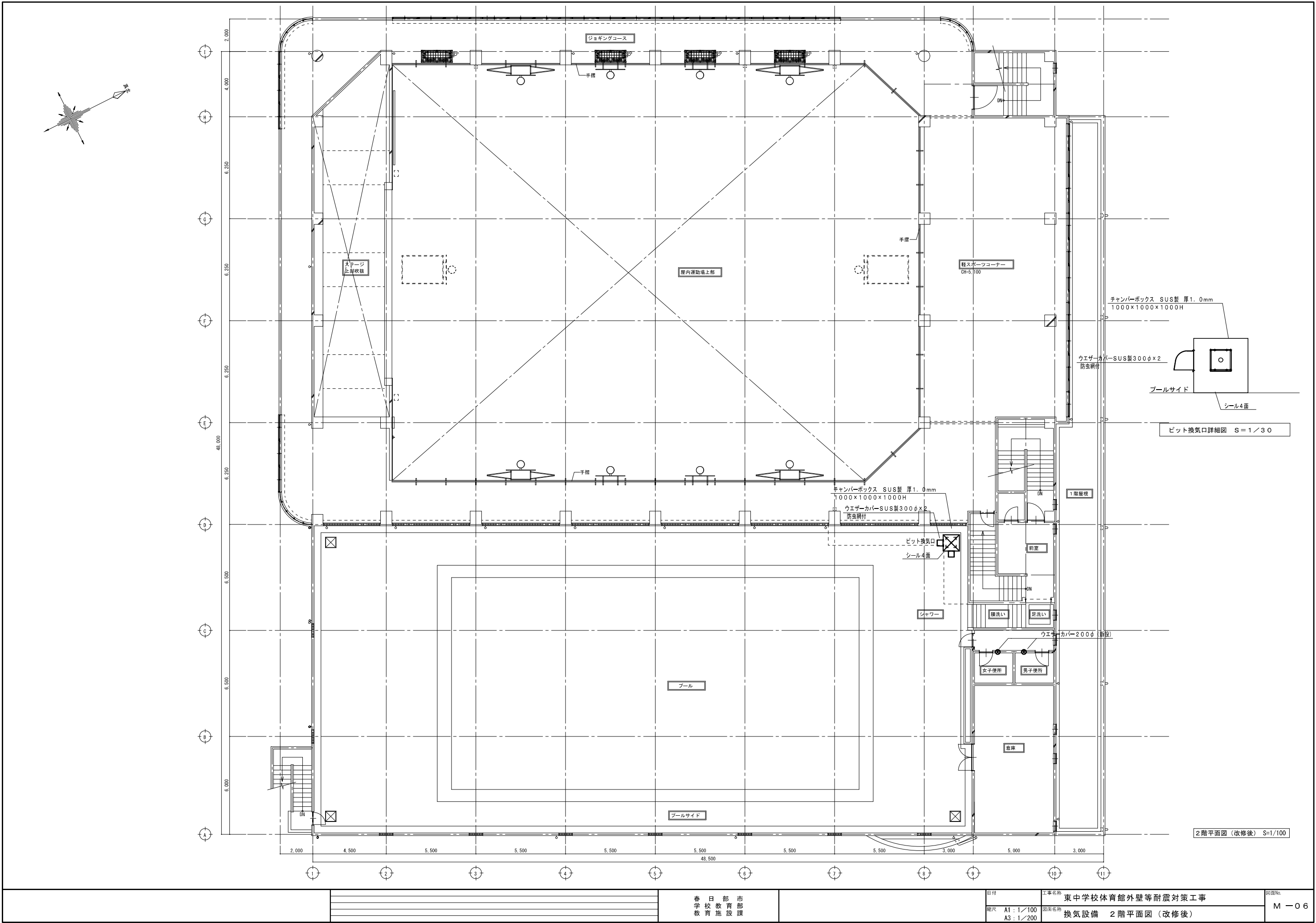
注、1) 新設ウエザーカー及びパイプフードはステンレス製防鳥網付とする。
2) パイプフードは深型とする。

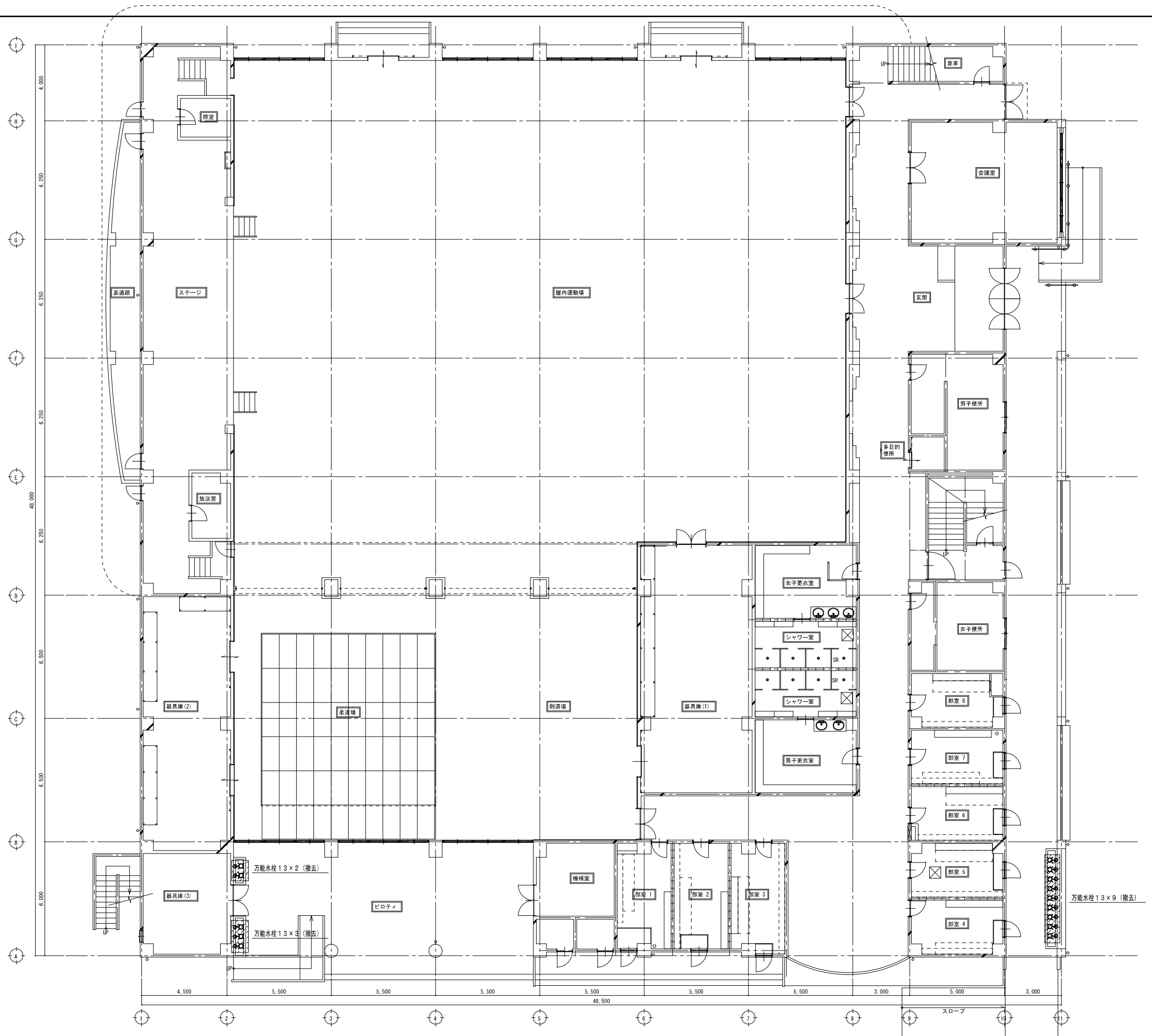
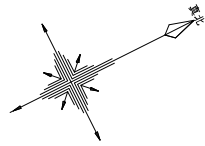
シャワー室換気計算
13.4m2×3.0H=40.2m3
40.2m3×5回=201m3

1階平面図 (改修後) S=1/100

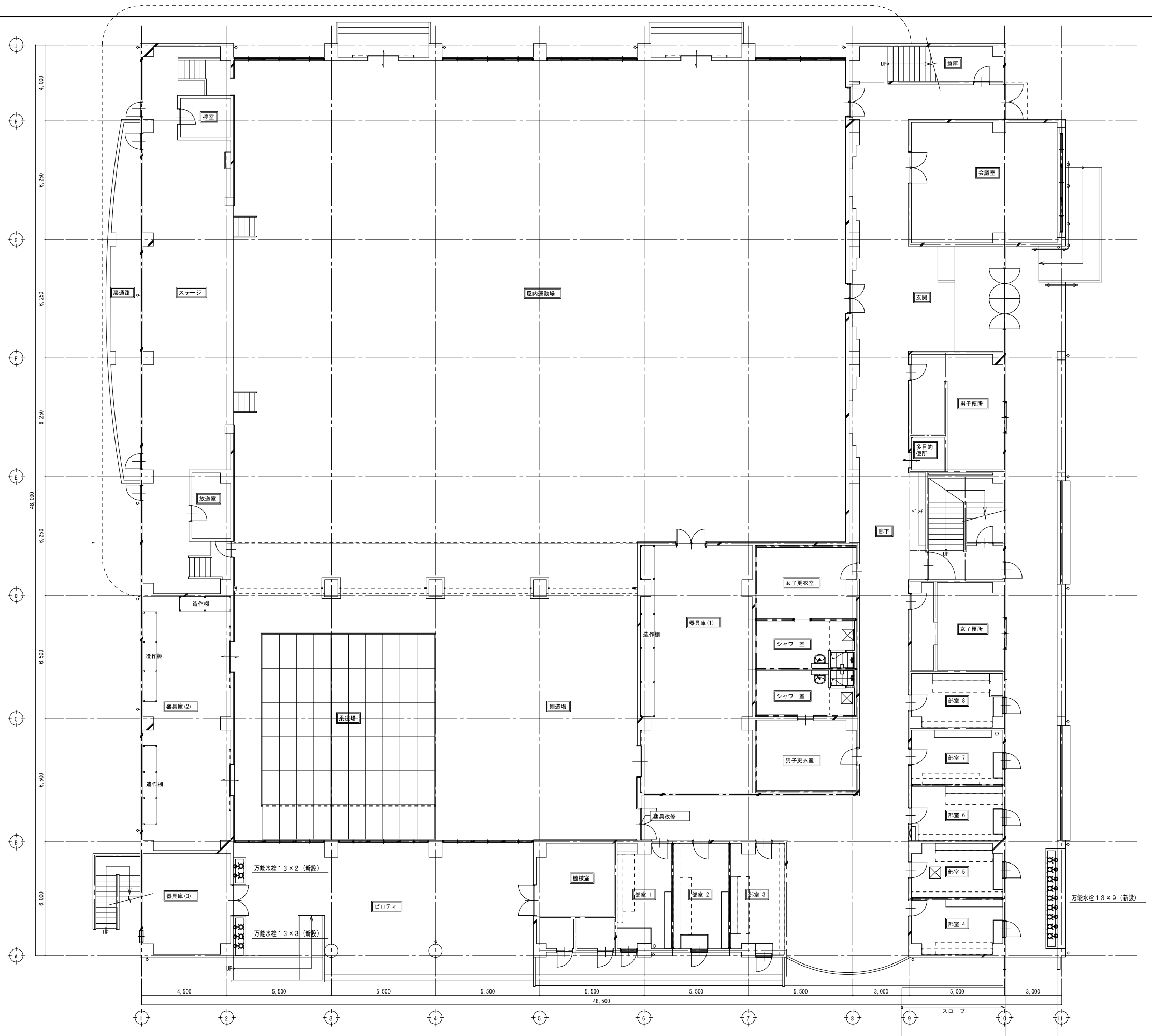
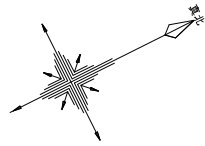


2階平面図（改修前） S=1/100

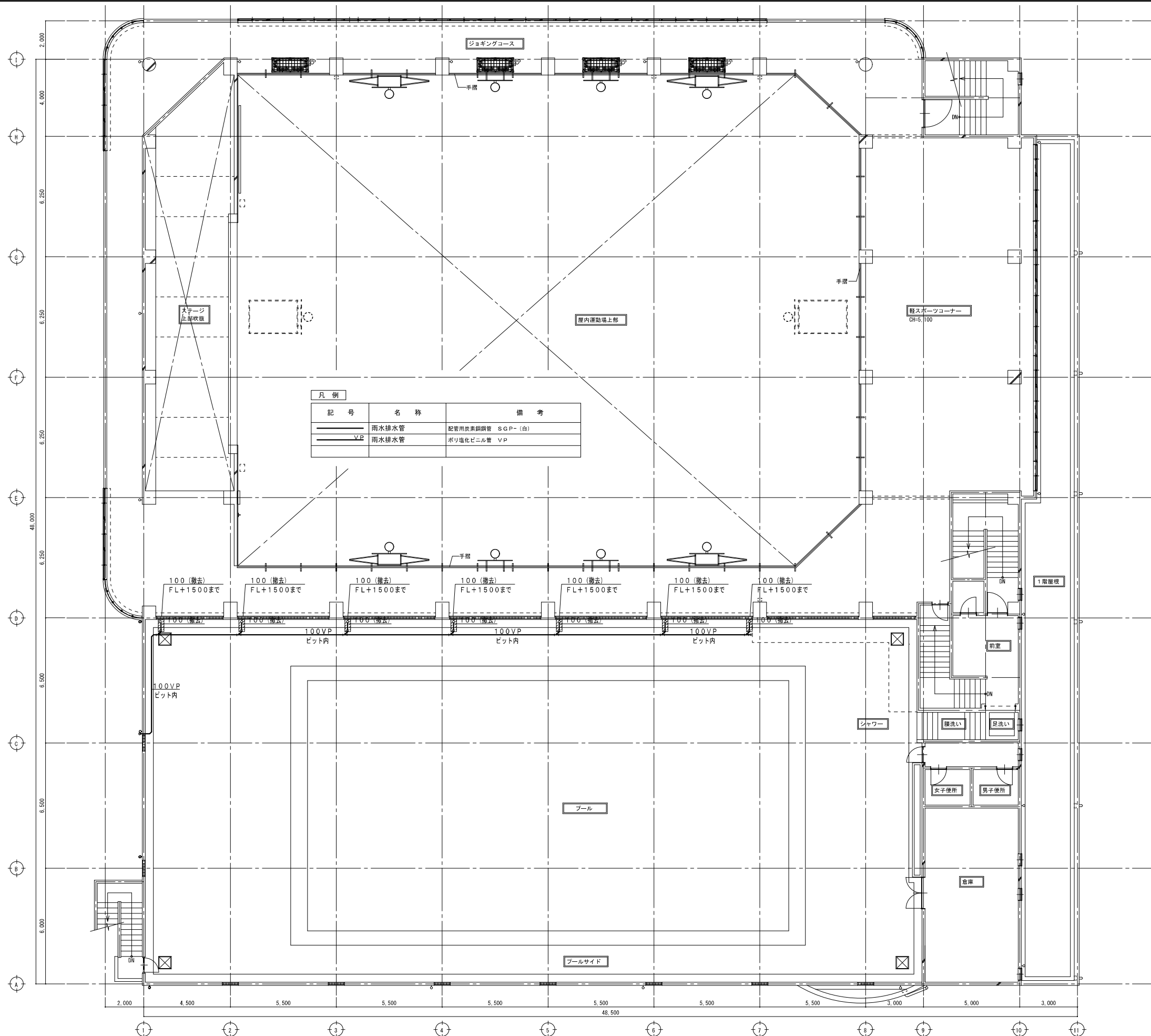




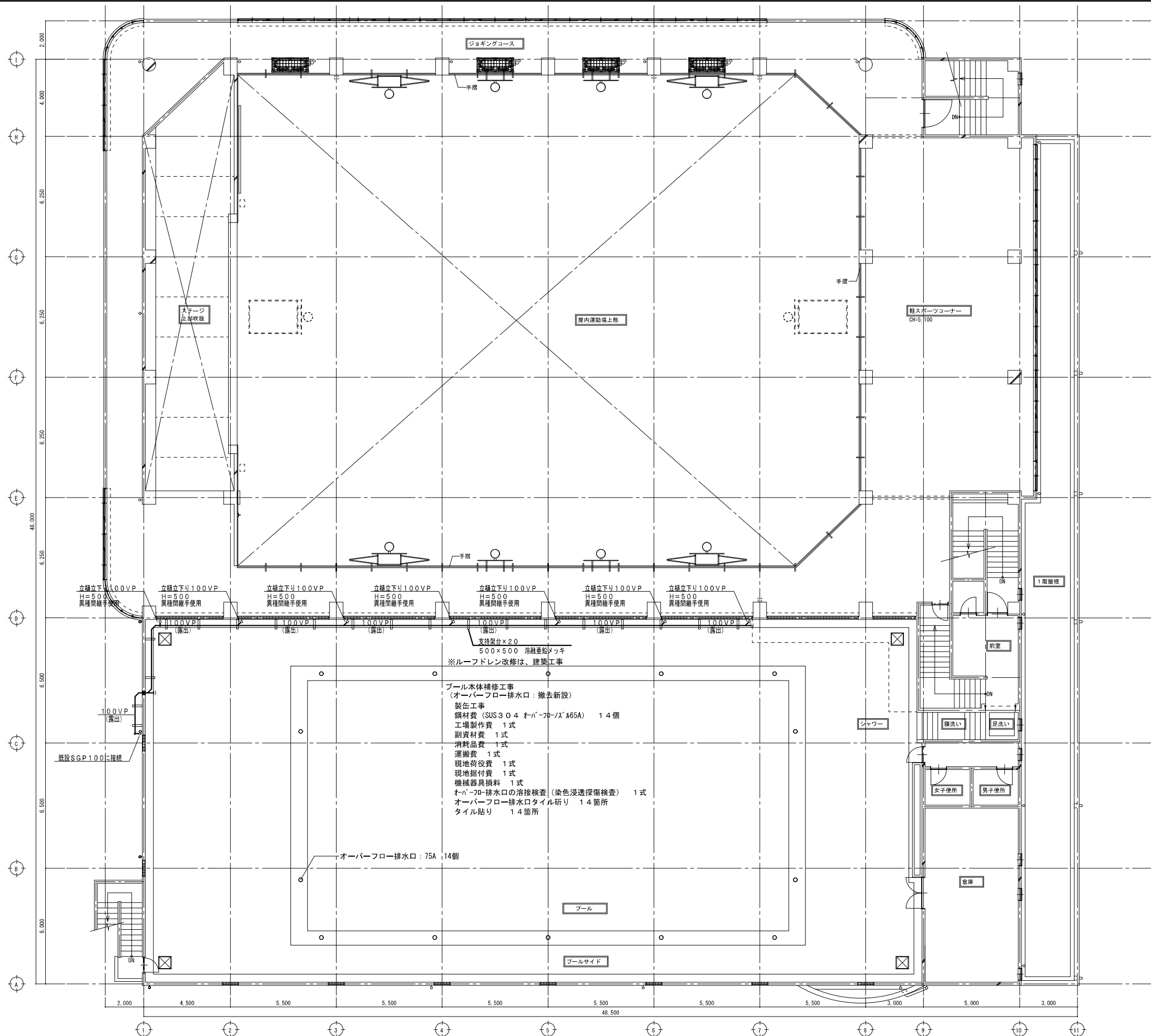
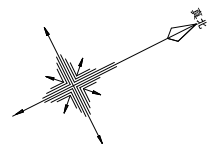
1階平面図（改修前） S=1/100



1階平面図（改修後） S=1/100



2階平面図 (改修前) S=1/100



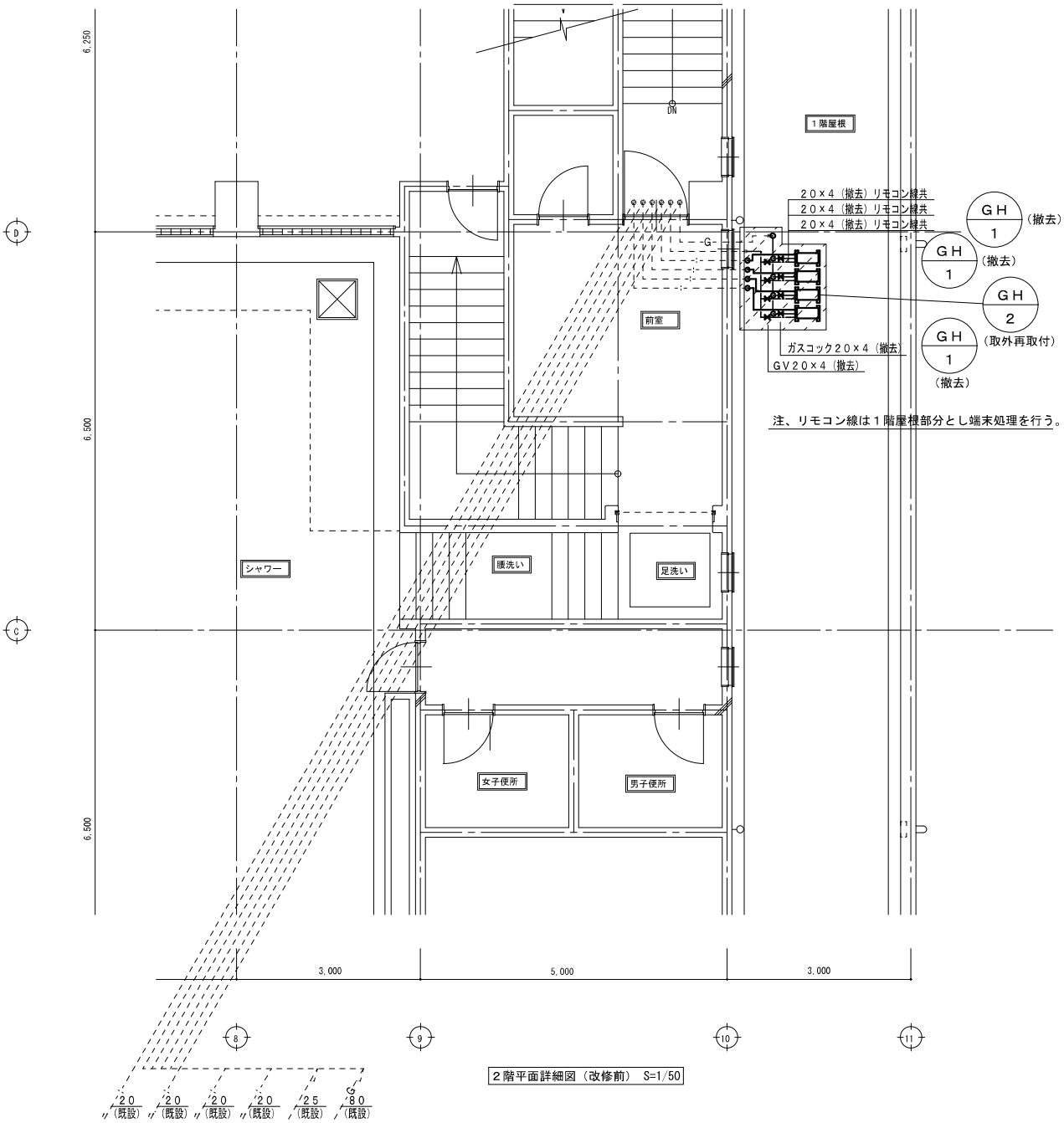
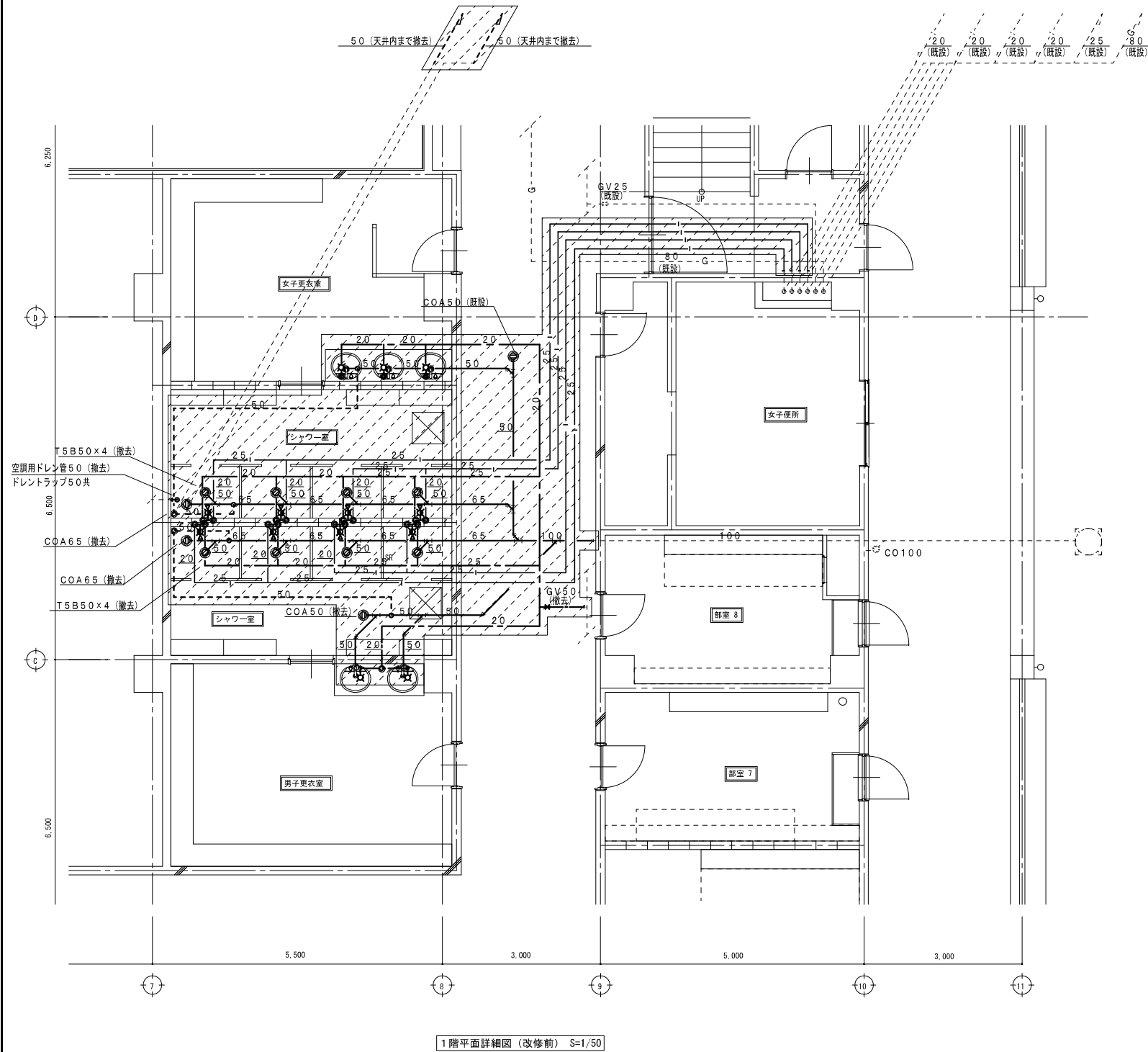
2階平面図 (改修後) S=1/100

記号	名称	形式	定格電力量 (50Hz)			数量	備考
			相	電圧	電力		
			φ	V	kW		
GH-1	ガス瞬間湯沸器(都市ガス)	屋外床置型 給湯号数：24号 リモコン	1	100		3	1階屋根×3 撤去
GH-2	ガス瞬間湯沸器(都市ガス)	屋外床置型 給湯号数：24号 ガス消費量=50.0kW	1	100	43W	1	1階屋根×1 取外再取付 GQ-2437RX 2021年6月 ノーリツ
		リモコン×1					

器具表 (改修前)	男子更衣室	女子更衣室	男子シャワー室	女子シャワー室	計
洗面器 水栓金物 排水トラップ 止水栓 他付属品一式撤去	2	3			5
化粧鏡 他付属品一式撤去	2	3	4	4	13
シャワーバルブ 他付属品一式撤去			8	8	16
シャワーヘッド 他付属品一式撤去			4	4	8

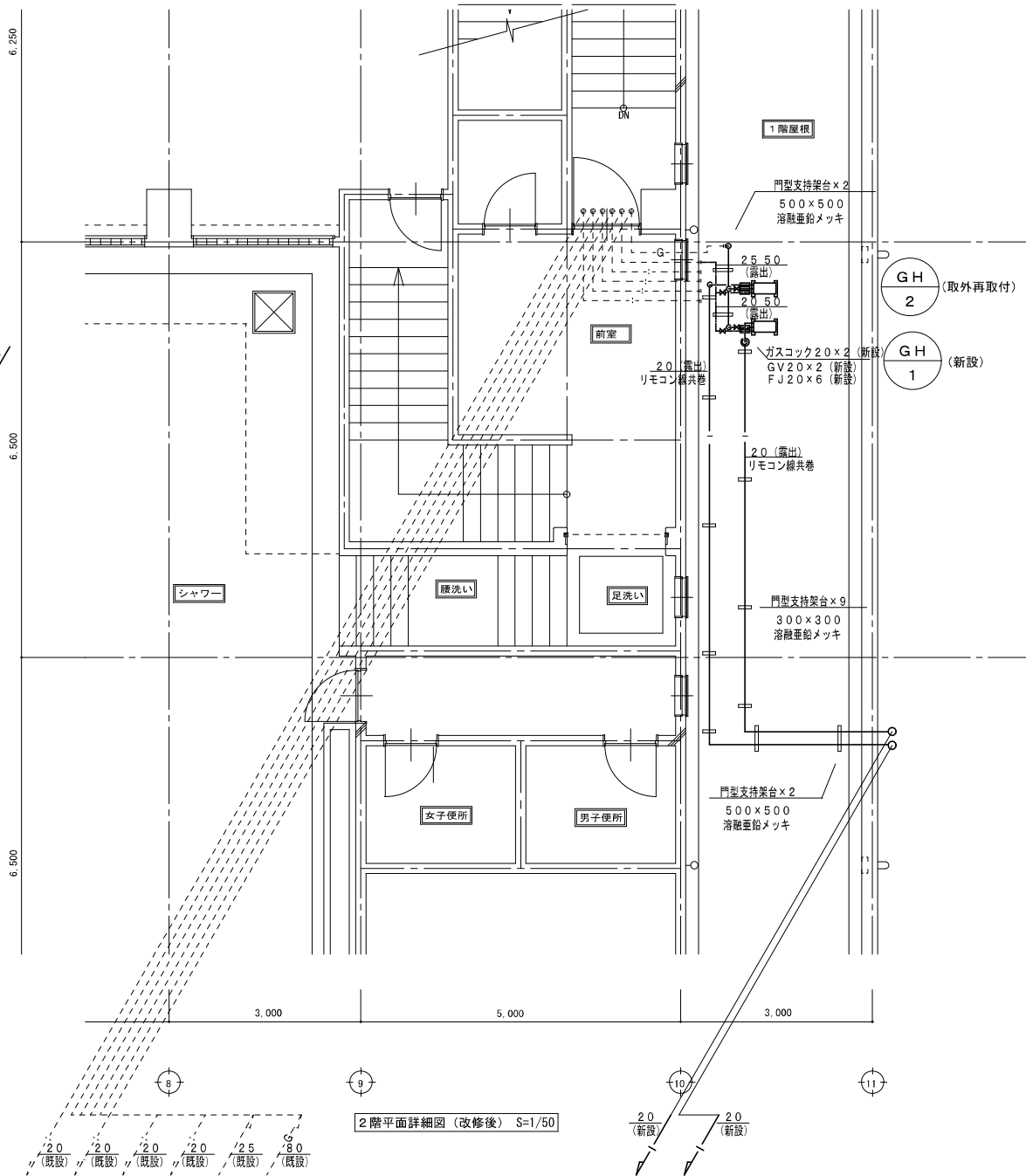
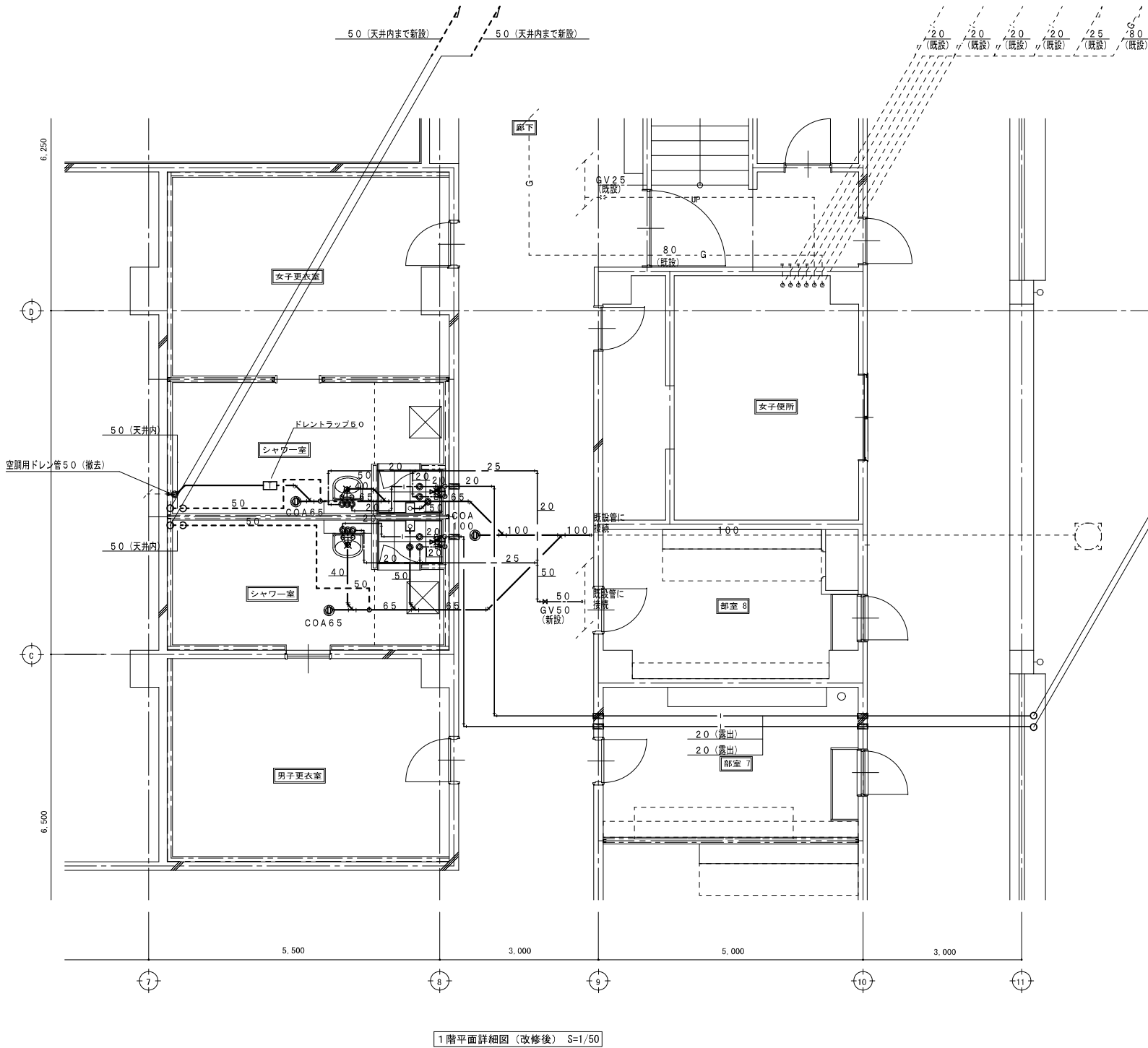
注、1)  部分は撤去を示す

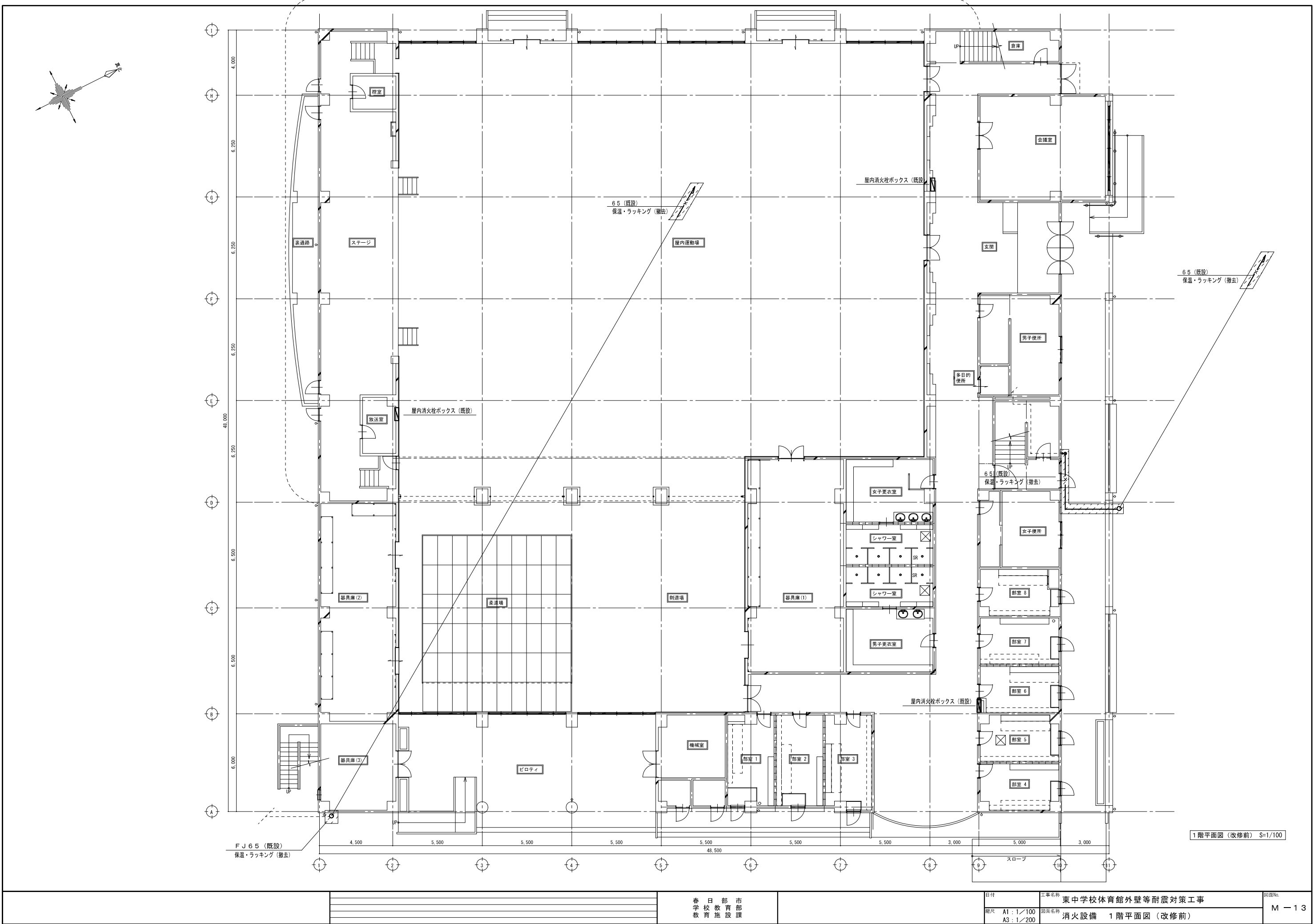
2) 撤去後の  部分配管上り及び掃除口部分の開閉塞は本工事とする。

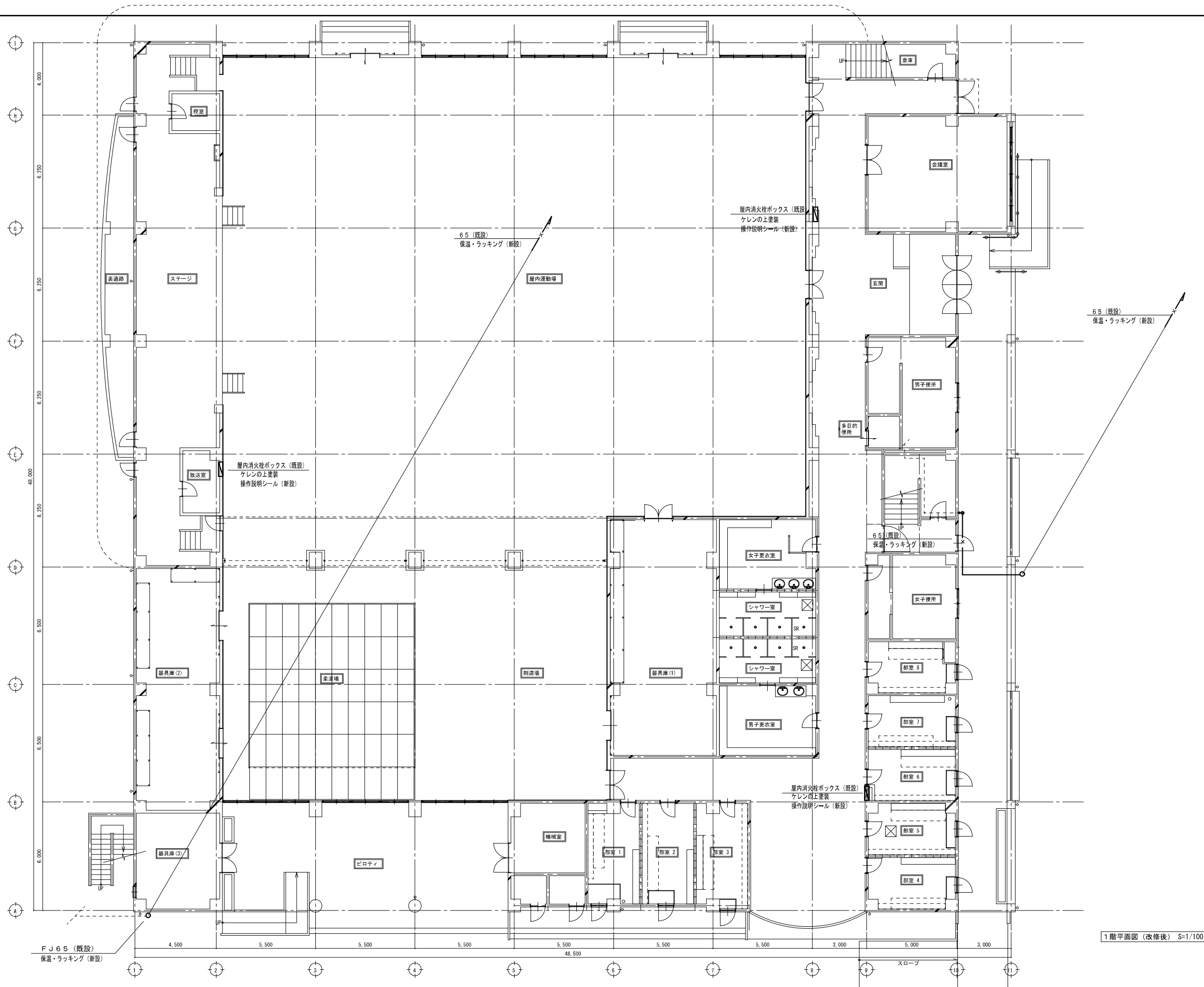
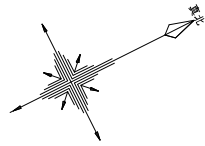


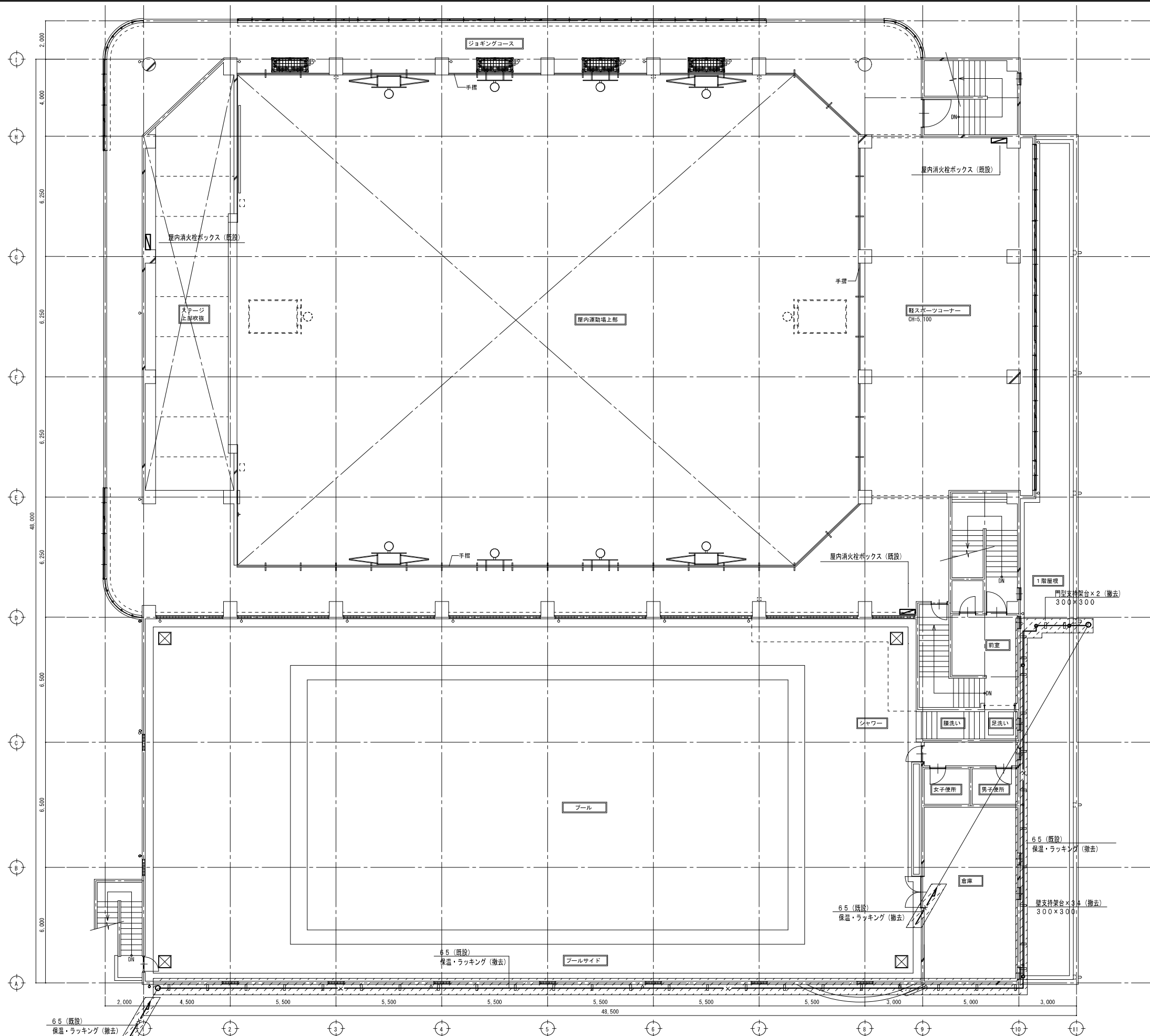
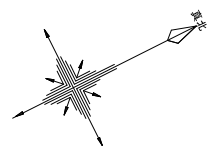
記号	名称	形式	定格電力量 (50Hz)			数量	備考
			相	電圧	電力		
			φ	V	kW		
GH-1	ガス瞬間湯沸器 (都市ガス)	屋外床置型 給湯号数: 24号 ガス消費量=50.0kW	I	100	45W	1	1階屋根×1 新設
		リモコン×1					
GH-2	ガス瞬間湯沸器 (都市ガス)	屋外床置型 給湯号数: 24号 ガス消費量=50.0kW	I	100	43W	1	1階屋根×1 取外再取付 GQ-2437RX 2021年6月 ノーリツ
		リモコン×1					

器具表 (改修後)									
名称	仕様	男子 シャワー室	女子 シャワー室	屋外	ビロティ	合計	備考		
洗面器	自動水栓 止水栓 Pトラップ 他付属品一式	1	1			2	L210D TLG04302JA / L-132AG LF-YC340SYC		
化粧鏡	耐食型 350×450 他付属品一式	1	1			2	YM4560F / KF-4560A		
万能水栓	レバーハンドル 他付属品一式			9	5	14	T200BSQ13C / LF-7KRZ-13		
シャワーユニット	シャワー水栓 他付属品一式	1	1			2	JSV0812		



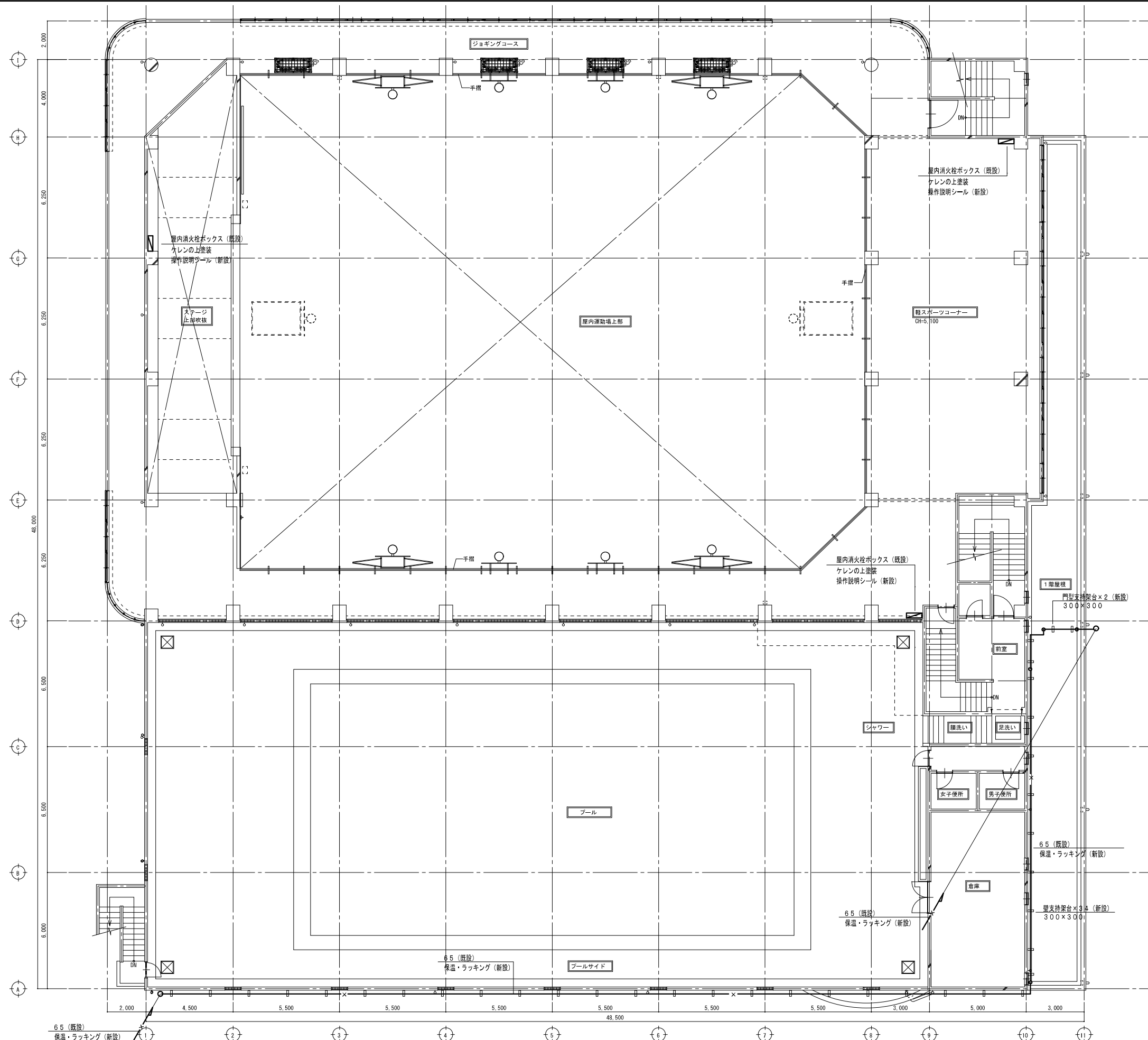




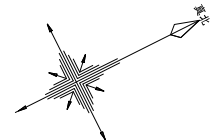


2階平面図 (改修前) S=1/100

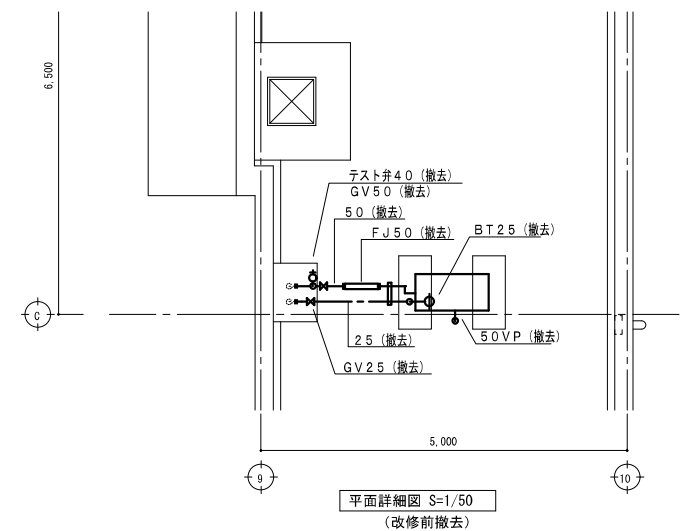
		春日部市 学校教育課 教育施設課		日付 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	工事名称 東中学校体育館外壁等耐震対策工事 図面名称 消火設備 2階平面図 (改修前)	図面No. M-15
--	--	------------------------	--	---------------------------------	--	---------------



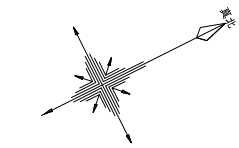
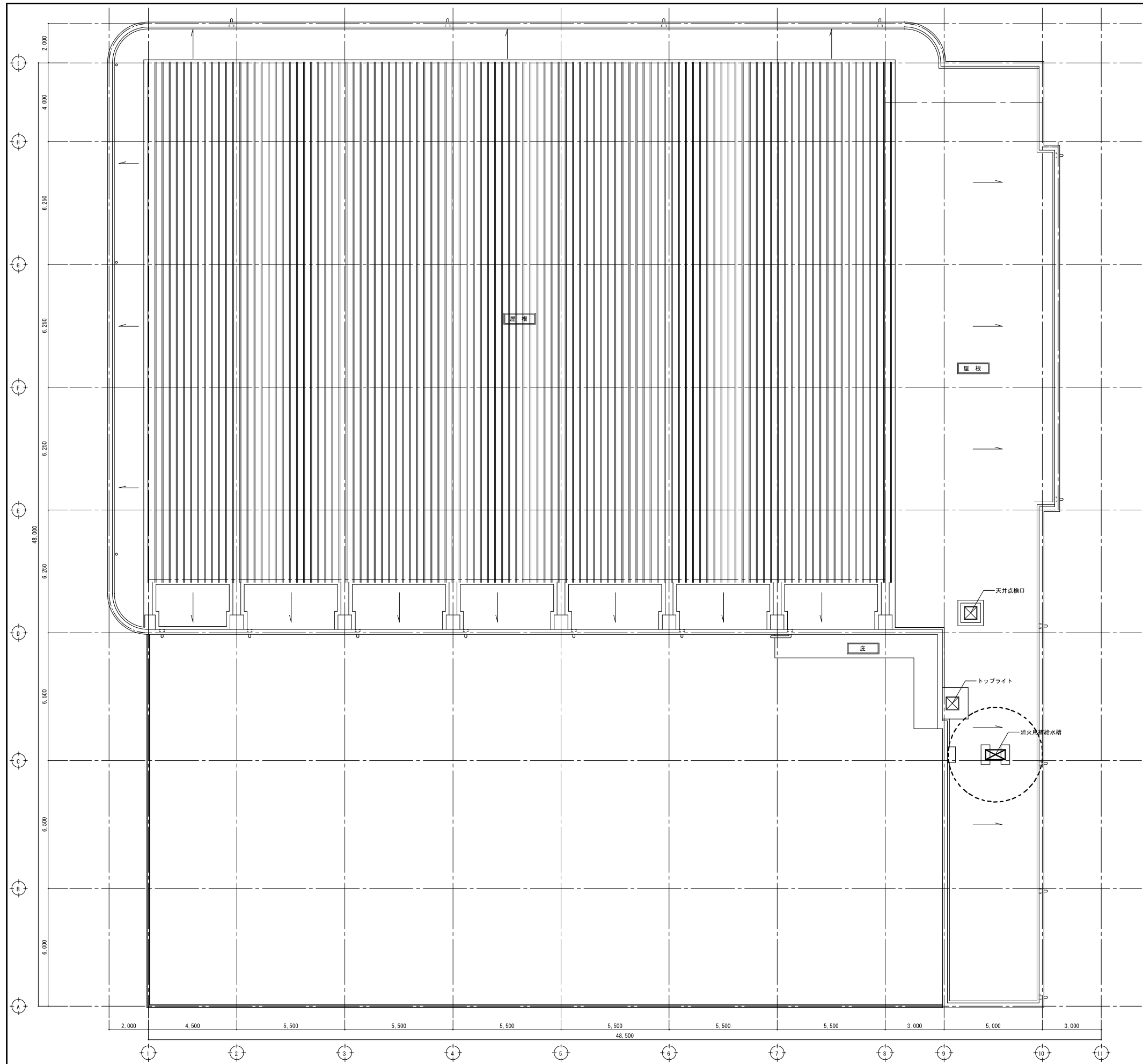
2階平面図 (改修後) S=1/100



機器表（改修前撤去）			
名 称	仕 様	設 置 場 所	台数
消火用補給水槽	形 式： F R P製 有効容量200L	屋上	1組
	マンホール・タラップ・通気口他一式		
	平架台		



凡 例 改修前撤去		
記 号	名 称	備 考
——×——	消火管	配管用炭素鋼鋼管 SGP-（白）
—— - ——	給水管	塩ビライニング鋼管



機器表 (改修後)			
名 称	仕 様	設 置 場 所	台 数
消火用補給水槽	形 式 : ステンレス製 有効容量200L 水平震度2.0G アンカー類はステンレス製 マンホール・タラップ・通気口他一式 平架台 (重船要船メッキ製) 0.5×1.0×1.0H 現場組立	屋上	1組

凡 例 改修後		
記 号	名 称	備 考
—X—	消火管	配管用炭素鋼製 SGP- (白)
---	給水管	ステンレス鋼管 拡管

